



奈良県知事

荒井正吾

奈良県は過去40年間、大阪のベッドタウンとして発展し、人口が80万人から140万人までになりました。ニュータウンは必ずオールドタウンになり、人口急減と老々化に見舞われます。また、ベッドタウンには働く場がないため、兄子は域外で就労されます。今、奈良県の課題は脱ベッドタウンだと言っても良いと思います。働く場の創出が何よりも必要です。

そのような奈良県が障害者雇用率全国一に2年連続でなりました。小さな事業所で雇用し続けてくださったことの集積の結果であり、本当にありがたいことと感謝しています。

奈良県では、障害者の方々が働くことも、住まうことも、人生を楽しむことも全国一のレベルになるよう頑張っていきたいと思っています。障害者の方々と一緒に楽しく暮らせる奈良県になるよう願っています。県民の皆様のご理解と支えが何よりの励みです。

人権コーナー

毎月11日は人権を確かめあう日



ひかりちゃん てんいち先生

子どもたちの健やかな成長のために

平成28年度中に、全国の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は122,575件で過去最多となり、このうち奈良県の児童相談所(こども家庭相談センター)で対応した件数は、1,467件でした。児童虐待により保護者からの暴力やネグレクト(育児放棄)によって傷ついたり亡くなってしまう子どもが後を絶ちません。

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは、不確かな情報でも構いませんので、お住まいの市町村や県のこども家庭相談センターへご連絡ください。ご連絡いただいた方の氏名や提供された情報に関する秘密は固く守られますので、ためらわずにご連絡ください。子どもたちの健やかな成長を守るために、皆様のご協力をお願いいたします。

相談窓口

児童相談所全国共通ダイヤル

いちほやく (お住まいの地域の管轄の児童相談所) **189** (こども家庭相談センター)につながります **24時間受付**

県中央こども家庭相談センター

☎0742-26-3788

県高田こども家庭相談センター

☎0745-22-6079

(児童虐待等、緊急相談・通報は、県中央こども家庭相談センターで24時間受付)



お住まいの市町村の児童福祉担当窓口

今月の
ポスター



奈良市立三碓小学校 1年
かわはた もな
川畑 萌奈さん

今月の
標語

大丈夫
君のそばには
僕がいる。

広陵町立真美ヶ丘中学校 2年
おおた はるひ
太田 遥陽さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

御所市特産
「はるさめ」セットを
10名にプレゼント!



(P18で紹介)

○にあてはまる数字を教えてください。

Q 奈良県の障害者雇用率が全国1位なのは何年連続でしょう?

A ○年

ヒントは
2ページ

3月号の答えは「5」でした。
応募総数756件。

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。☎www.pref.nara.jp/30222.htmからも5/1以降応募できます。
※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

締め切りは5月31日(消印有効)